



British Columbia, *Naturally.*



ワールドクラスの海洋ハブ

ブリティッシュ・コロンビア州（B.C. 州）は、世界初そして世界最大級の海底デジタル観測所の設置、深海潜水艇や遠隔操縦無人潜水艇の開発など、海洋テクノロジーの最前線を切り拓いてきました。世界最大のハイブリッド完全電動タグボートを擁する B.C. 州は、イノベーションの限界に挑み続けています。造船所の積極的拡大により、既存技術と画期的技術を活用した新たな製品やサービスの商業化を推し進めています。海洋科学技術産業において、確固たる基盤を培ってきた B.C. 州は、次のような分野で世界をリードしています。

- 防衛と安全保障
- 海運、造船、船舶修理
- 環境モニタリングと海洋環境保全活動



海洋経済

太平洋の玄関口であり25,000 kmにおよぶ海岸線に恵まれたB.C.州は、船舶の建造、修理、メンテナンス、そしてサプライチェーン活動など、海洋セクターにおいて130年にわたる豊かな歴史を築いてきました。今日、B.C.州の海洋セクターはカナダ最大の規模を誇り、総生産高は約40億ドル、34,000人以上の雇用を創出しています。また、170か国以上の貿易往来を担うバンクーバー港と地理的に北米で最もアジアに近いプリンス・ルパート港というカナダ最大の2つの港を擁しています。さらに、ビクトリアに位置するエスクイモルト乾ドックは、太平洋岸北西部最大の船舶整備施設です。



ブリティッシュ・コロンビア州の企業は、先進的な海洋テクノロジーの研究と商業展開におけるトップランナーです。



多種多様な海洋セクター

ブリティッシュ・コロンビア州の海洋セクターは、船舶の建造・設計や修理、海運、水産養殖・漁業、観光・レクリエーション、公共サービス、防衛など多岐にわたります。B.C. 州の海洋テクノロジー企業は、ロボット工学やセンサー、データ解析、通信技術の分野で世界を舞台に活躍しており、気候変動問題に取り組むとともに、ますます高まる海洋需要に対応しています。グローバル市場でもその地位を確立し、先進的なソリューションで世界的に認められています。

確立されたノウハウ

ブリティッシュ・コロンビア州の企業は、先進的な海洋テクノロジーの研究と商業開発において最先端を切り拓いています。これらの企業は、世界中の政府機関や民間企業を顧客に、製品やシステムの開発や製造、輸出で成功を収めています。また、B.C. 州の海運業界におけるゼロエミッション化に従事するバンクーバー海洋気候センターや、業界が抱える課題への創造的なソリューションを推進する海洋応用持続可能技術センターなど、業界主導の草の根的な取り組みを通じて、継続的な発展やイノベーションを生み出しています。

世界をリードする研究ネットワーク

ブリティッシュ・コロンビア州の大学、研究機関、民間企業は、海洋テクノロジーや科学コミュニティの知識を共有し、その先端研究のデータや成果の商業化を目指し、緊密に連携しています。

バムフィールド海洋科学センター (BMSC) は、ビクトリア大学、ブリティッシュ・コロンビア大学、アルバータ大学、カルガリー大学、サイモン・フレーザー大学が共同で運営する教育・研究施設です。バンクーバー島の西海岸に位置する BMSC からは、北東太平洋域の多様な海洋、陸地、淡水、文化的遺跡に簡単にアクセスできます。3,000 平方メートルにおよぶ現代的な研究スペースを有し、あらゆる分野の研究をサポートしています。

BC イノベーション会議 (BCIC) などの組織は、海洋テクノロジー分野をはじめとするクリーン技術や天然資源における業界の課題とイノベーターをマッチングさせることで、経済成長を促進しています。BCIC は、ビジネスコーチング、雇用助成金の提供のほか、研究開発やパイロット事業、規模拡大のための資金提供も行っています。

教育レベルの高い人材

ブリティッシュ・コロンビア州の高等教育制度は、海洋科学・テクノロジーの分野において、世界的にも有名なプログラムを展開しています。海洋学、環境科学、海洋テクノロジー分野のプログラムは高い評価を得ており、中等後教育制度において、次世代の海洋テクノロジーを担う人材を育成しています。ブリティッシュ・コロンビア州の海洋テクノロジー企業で働く人材はいずれも教育レベルが高く、海洋環境の課題に対して高度なソリューションを提供しています。

多様な産業分野

多様性に富んだ B.C. 州の海洋産業は、さまざまな機能とサブセクターを特徴としています。バンクーバーとビクトリアを中心とする B.C. 州の海洋産業クラスターには、数十億ドル規模の船舶建造プログラムをカナダ政府から請け負うシースパン・マリン社をはじめ、1,000 社を超える企業が進出しています。その中には、協会や大学、研究機関、海軍の拠点も含まれています。バンクーバー海洋気候センターや海洋応用持続可能技術センター (COAST) イノベーションハブなどのイニシアチブは B.C. 州の海洋セクターにおける革新的で環境に配慮した取り組みを進めています。

船舶の建造、修理、メンテナンス

B.C. 州の企業は、高度なソフトウェア、エンジニアリング、ロジスティクスおよび技術を駆使して、内航・外航船舶の建造、修理を行っています。経験豊富なこうした企業は、船舶工学や船舶設計、コンピューター支援設計、データ解析、デジタルツインニング、および省エネ技術において、世界的にも高い評価を受けています。例えば、シースパン造船所では、カナダ国家造船戦略 (NSS) のもと、カナダ沿岸警備隊の極地砕氷船とカナダ海軍の共同支援船を設計・建造しています。

小型船舶

B.C. 州は、遠隔操縦無人潜水艇 (ROV) をはじめ、自律型無人潜水機 (AUV)、有人潜水艇、そして世界最大の完全電動タグボートなどを製造し、海洋車両テクノロジーの最先端をリードしています。地域の企業によって先駆けて開発された電動タグボートは、代替燃料技術の著しい進歩を象徴するものであり、同時に静かでクリーンな日々の運航と海洋生物の生態系の改善を実現しています。その他、B.C. 州を拠点とする ISE 社は、長さ 10.7 m の自律型無人潜水機「テセウス」を設計・製造し、カナダ北極圏の厚さ 2.5 m の氷の下に広がる水深 600 m の海底に、全長 220 km のケーブルを複数本敷設することに成功しています。



海洋科学研究とテクノロジー

B.C. 州の企業は、海洋パラメータを測定・処理する計測センサーや情報システム、およびそれらの構成部品を提供しています。また海洋テクノロジーの専門知識をもつエキスパートとして、ソナー、音響測深機、処理システムなどの音響システムおよび機器なども手がけています。こうした活発な産業を支えているのは、さまざまな教育機関が提供する海洋科学・海洋テクノロジー分野の専門プログラムや、政府が支援する研究施設・団体です。

海洋に関する専門サービス

B.C. 州は、海洋工学を専門とし、海洋産業活動に関する教育や研修を行っています。B.C. 州の企業には、国際的に知られた造船設計者が名を連ね、フルサービスの船舶建造および海洋工学設計事務所を展開しています。また電気工学設備も得意としており、政府機関をはじめ、工業、商業、海洋産業など幅広いクライアントを抱えています。

再生可能エネルギーの生産とインフラ

B.C. 州の企業は、風力、波力、潮流、海流などを利用した新しい電力システムを開発し、カナダ国内や国際市場で高まるクリーンで再生可能なエネルギーの需要に応えています。Clean Energy BC、Alacrity Canada、West Coast Wave Initiative などの業界団体や非営利団体は、同州の海洋エネルギーセクターの活性化と促進に取り組んでいます。

ワールドクラスの研究機関とセンター

ブリティッシュ・コロンビア州の研究・学術機関と民間企業との緊密なつながりは、未来を見据えた強固な文化を形成しています。

代表的な研究機関やセンターをご紹介します。

研究機関	重点を置く分野
ブリティッシュ・コロンビア大学 地球海洋大気科学科	生物学、化学、地質学、物理学を幅広く学び、海洋学の大学院教育と研究を行う学際的な学科。UBC 海洋水産研究所は、海洋の持続可能性に関する分野をリードしています。
ビクトリア大学 地球海洋科学部	海洋音響学から気候モデリングまで、海洋、地球、大気に関する優れた研究を行っています。ビクトリア大学の海洋ネットワーク・カナダイノベーションセンターは、北東太平洋の NEPTUNE とセイリッシュ海の VENUS という大規模な観測所を擁し、海洋データとモニタリングの分野をリードしています。
バムフィールド海洋科学センター	バンクーバー島に位置し、ブリティッシュ・コロンビア大学、ビクトリア大学、サイモン・フレーザー大学、アルバータ大学、カルガリー大学が共同で運営する世界トップクラスの教育・研究施設。研究スペース、水族館施設、ボート、ダイビング設備、図書館、講義室、宿泊施設などを備えています。
ブリティッシュ・コロンビア工科大学 海洋学部	2011 年以来、最先端の船橋・機関室シミュレーターを活用した航海、エンジニアリング、操船技術、海上保安などの海洋訓練を行い、グローバル産業に対応できる人材の育成に努めています。
カモーション・カレッジ 航海訓練コース	カナダ運輸省の認定を受けた航海技術と船舶管理の訓練コースで、船員としてのプロフェッショナルなキャリアを目指します。
オーシャンワイズ研究所	30 名以上の研究者が在籍し、海洋科学や沿岸への影響、生物多様性の研究を行っています。1951 年の設立以来、慈善活動を通じて地球環境問題に取り組んでいます。
カナダ水産海洋省	生息地の保護と健全な科学を通じて、水生生態系の持続可能性と健全性を実現するとともに、経済成長とイノベーションを支援。カナダ最大の海洋研究所である海洋科学研究所、設立から長い歴史を持つ漁業研究センター、太平洋生物学研究所、そして新たに創設された太平洋科学企業センターなどを擁しています。

政府による支援

ブリティッシュ・コロンビア州政府は、競争力のある税制、開かれた経済、国際貿易使節団を通じて、特に海洋テクノロジー企業への貢献が期待されるバイヤーや投資家を積極的に支援しています。ビジネスに適した環境と豊富な貿易機会により、世界中の投資を惹きつけています。

企業向け支援プログラム

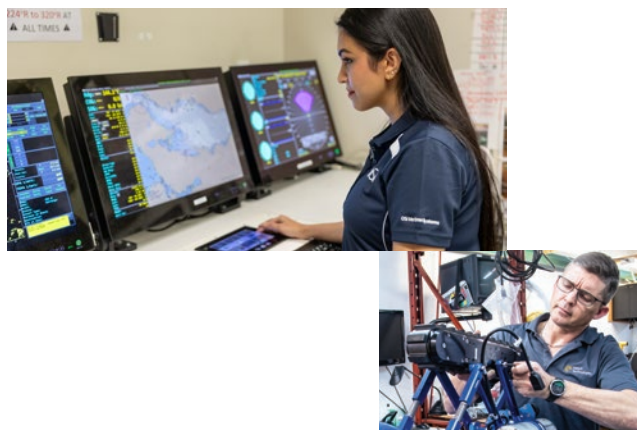
- 造船・船舶修理産業の税額控除プログラム - B.C. 州の造船・船舶修理業で実習生を雇用する適格雇用主に対する税額控除。
- B.C. 州サプライチェーンレジリエンシーおよび付加価値製造助成金 - B.C. 州の製造業コミュニティに 1600 万ドルの助成金を提供。うち 120 万ドル以上が海洋産業セクターの企業や団体への助成金。

投資と成長の促進

- 沿岸保全基金財団 (Coast Funds) - B.C. 州政府と連携し、6000 万ドルの助成金と 2 億ドル以上の投資を目指す戦略を背景に設立されました。このイニシアチブは、漁業、観光、再生可能エネルギーなどの分野を支援しています。
- ブリティッシュ・コロンビア州は、カナダの国家造船戦略 (NSS) の重要な担い手として、カナダ企業に 20 億ドル以上の契約を割り当てています。数十億ドル規模の非戦闘船更新プログラムを受注したシースパン社は、1 億 8500 万ドルを投じ、バンクーバー造船所を改修。同造船所は最先端の設備を備え、北米屈指の造船センターとなりました。

B.C. 州海洋産業戦略

- 海洋産業の能力や潜在性、競争力の強化を目的として 2023 年に開始。
- B.C. 州海事産業インフラ近代化・拡張補助金プログラム (2500 万ドル) を含みます。
- StrongerBC アクションプランを通じて、海事人材への投資、労働力不足の解消、ブリティッシュ・コロンビア州の人々への雇用創出。
- B.C. 州のクリーン技術イノベーションエコシステムを活用し、クリーンで革新的な方法で船舶や事業に電力を供給し、競争上の優位性を高めます。



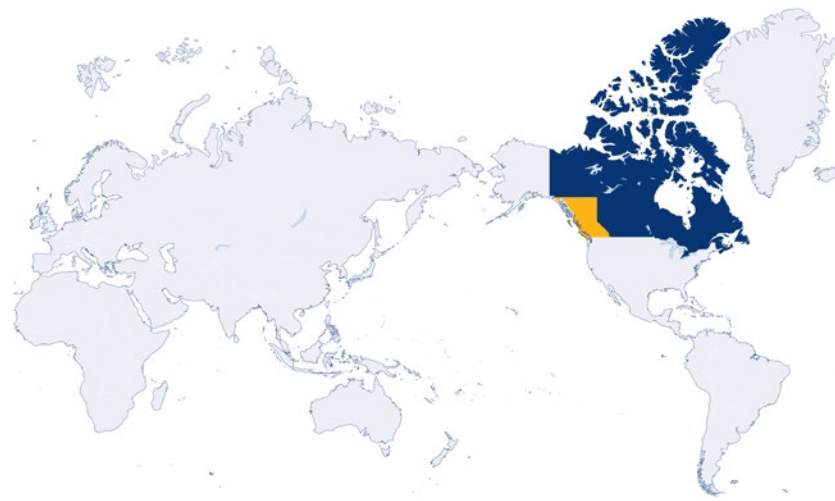
- B.C. 州の一般法人所得税率は 12% です。連邦税率を合わせると、企業が支払う税率は全体で 27% です。
- B.C. 州の地理的位置と海事産業へのこれまでの投資は、競争上の優位性を生み出してきました。
- B.C. 州は、カナダ最大の 2 つの港と最も活発な貿易ルートを擁し、1,000 社を超える海運企業が進出しています。



B.C. 州の環境、社会、ガバナンス(ESG)における優位性

ブリティッシュ・コロンビア州では、志を同じくする個人、企業、地域社会、先住民族が協力し、環境、倫理、経済に配慮した経済・投資環境を構築しています。州自慢のきれいな空気を守る気候変動対策から、すべての人々を差別から守る人権法に至るまで、ブリティッシュ・コロンビア州の人々の価値観を反映した政策が整備されています。

- B.C. 州は CleanBC プログラムを通じて排出量削減を支援し、税制上の優遇措置や革新的なプロジェクトへの資金提供を行っています。
- B.C. 州には、カナダで最も多様な人種が暮らしています。ブリティッシュ・コロンビア州民の約 30% が他国から移住してきた人々です。
- InBC Investment Corp. は、2020 年に州政府によって設立された 5 億ドルの戦略的投資ファンドです。このファンドは、トリプルボトムラインに基づいて投資を行い、州にとって測定可能な経済的、社会的、環境的インパクトとともに経済的リターンを生み出します。また B.C. 州は、さまざまな民間インパクト投資ファンドも運営しています。



ブリティッシュ・コロンビア州の競争上の優位性

- カナダ西海岸という恵まれた立地
- 連邦政府および州政府による充実した資金援助プログラム
- スキルが高く、経験豊富で層の厚い人材プール
- カナダ最大の 2 つの港と主要な貿易ルート
- 世界トップクラスの研究機関、中等後教育機関および技術訓練機関
- 世界的に知られる海事機能
- CleanBC や B.C. 州環境、社会、ガバナンス (ESG) センターオブエクセレンスを通じた環境・倫理面でのリーダーシップ

ブリティッシュ・コロンビア州で活躍する世界的企業

- 3GA Marine ■ Ballard ■ Barnacle Systems ■ Cellula Robotics ■ Current Scientific
- Helm Operations ■ Kingfisher Boats ■ Open Ocean Robotics ■ OSI Maritime
- Point Hope Maritime/Ralmax ■ Robert Allen Ltd. ■ Seaspan ■ Stage 3 Systems
- VoltSafe ■ Zodiac Technologies

British Columbia, *Naturally.*

ブリティッシュ・コロンビア州政府在日事務所
在日カナダ大使館

東京都港区赤坂7-3-38 〒107-8503
international@gov.bc.ca

2024年8月発行 本資料の内容は執筆時点のものであり正確を期しておりますが、参照したプログラムや引用データは変更される可能性があります。すべての金額はカナダドルで表記しています。



jp.BritishColumbia.ca